

**【プログラム5：私の主張と親の主張、どちらも納得するには？
～SNSの利用を通して～】**

《 形態：全 → 全体 個 → 個人 G → グループ ペ → 2人組 》

時間	形態	講座の流れ
1分	全	1. ねらいを確認する。 【1分】 [キーワード] ○私の主張と親の主張
27分	個	2. SNSの種類、利用状況について知る。 【5分】 ・ワークシートに自分の利用状況を記入する。
	G	3. 事例をもとに、SNSの利用等について考える。 【12分】 (1) 4人のグループを作り、「子どもの立場」と「親の立場」の2つに分かれる。 (2) 事例をもとに、相手が納得するように自分の意見を言う。
	個	①自分で主張を考える。
	ペ	②2人で言う順番や相手の言い分に対する返しの言葉を相談する。 ③実際に言ってみる。 ④立場を変え、②③を行う。 ⑤やってみて感じたことや思ったことを紹介する。
	個	4. SNS等の利用の良いところ、危険性を確認し、事例の親子がお互いに納得できるようにするには、どうしたらよいか考える。 【10分】 (1) 自分で考える。
	G	(2) グループの人に紹介する。
	全	(3) 全体に紹介する。
2分	全	5. まとめ 【2分】 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・今、SNS等を利用する人は大人も子どもたちもとても多くなってきている。簡単にコミュニケーションがとれ、仲間と思いを共有したり、その場にいなくても一緒に楽しんだ気分になったりすることができ、とても便利である。 ・特に、若者や子どもたちには欠かせないものと言っても過言ではない。 ・しかし、簡単で便利な反面、依存症になったり、利用の仕方によっては、犯罪の被害者になったり加害者になったりもする。 ・実際にトラブルに遭い、悲しい思いをしている若者や子どもたちは多くなってきている。 ・そのため、特に、未成年の間の利用に当たっては、保護者としっかり話し合うことが必要である。 </div>

【親になったときに考えてもらいたいこと】

- ・保護者が子どものことを心配することは当たり前のことであるが、子どもの言い分（主張、考え）をしっかり聴こうとすることも大事である。物事がどちらかに決まる場合もあれば、どちらの言い分も尊重して折衷案を見いだすことも必要である。日頃からの親子のコミュニケーションが大事になってくることを考えてほしい。